

「高等学校などの進学先個別相談会」事業の実施報告について

不登校や不登校傾向のある中学生とその保護者を対象に、高校進学に向けた個別相談会を実施した。全日制高校、定時制高校、通信制高校など様々な形態の高校が参加し、生徒に多くの選択肢を提供し、進路に向けての不安解消等を目的として、教育支援センターにて開催した。

1 実施概要

(1)開催日時 令和5年8月5日(土) 11時～16時 ※申込不要、入退室自由

(2)会場 教育支援センター

(3)参加学校 13校

【都立高校（6校）】

定時制チャレンジスクール：桐ヶ丘高等学校、稔ヶ丘高等学校、六本木高等学校

定時制/通信制：新宿山吹高等学校

定時制：北豊島工科高等学校

全日制エンカレッジスクール：練馬工科高等学校

【私立高校等（7校）】

通信制/単位制：大原学園高等学校、東海大学付属望星高等学校、八洲学園高等学校

通信制：立志舎高等学校、CLARK NEXT Tokyo

通信制サポート校：東京共育学園高等部、

さくら国際高等学校 ときわ台学習センター フリースクール寺子屋学園

(4)相談方法（3種のブースにて個別相談）

①進路相談ブース（進路について不安や悩みがある方）

②板橋フレンドセンターブース（施設案内や入級希望者の相談）

③高校個別相談ブース（各学校紹介・個別相談）

(5)参加者 120人（保護者・同伴者含む）

2 実施総括

(1)来場者が倍増

昨年度比2倍の来場者が、終日途切れることがなかった。（R4：60人、R3：47人）

一部のブースにおいては、相談待ちの行列が発生していた。

(2)区立中学校21校から参加（R4年度：13校から参加）

(3)学校説明ブースの増設

毎年相談が多い学校のブースを増設し、新規校が3校増えたため、昨年度の10ブースから14ブースとなり、様々な種別の学校案内を行えた。

(4)周知方法の見直し

昨年度実施時の課題であった周知方法について検討し見直しを行った。

- ①チラシ現物を中学校に配付し声かけを依頼
- ②スクールソーシャルワーカーによる声かけを実施

3 アンケート結果

参加者の約97%が「役に立った」「まあまあ役に立った」との回答であった。

都立高校への興味が大きいことが分かった。

→興味がある高校(複数回答あり)の回答は上位4校が都立高校

【自由意見】

●通信制の都立高校が1校しか来ていなかったのが残念だった。(比較ができなかった)

◎子どもが自分の考えを直に質問することができたので、良い機会になった。

◎どのような学校があるのか、親子で知ることができた。

子どもが不安がっていたが「今日来てよかったと」言っていた。

◎高校のイメージを本人がつかむことができてよかった。

本人に少し意欲が出たなら良いと思うのだが…。

◎進路相談の方に話を聞いてもらったが、とても分かりやすく丁寧な対応でよかった。

本人も前向きに考えていけそうだと思う。

○様々な学校の特徴を一度に聞くことができてよかった。

土曜日に開催なところも参加しやすくてよい。

○不登校児対策の学校の選択肢を色々知れて良かった。勉強になった。

○わかりやすく生徒に寄り添ってお話していただいて、その高校をもっと知りたいと思いました。

当日の様子



進路相談・板橋フレンドセンターブース



高校個別相談ブース